

豊岡全国かな書展の作品を募集

皆さんの出品をお待ちしています

募集期間 9月3日(火)～5日(木)

「仲田光成^{こうせい}記念 第19回豊岡全国かな書展」の作品を募集します。対象は一般から幼児までで、学校、団体、個人のどの形態からも出品できます。今年も皆さんからの出品をお待ちしています。

昨年の上位入賞作品を市ホームページの豊岡市バーチャル美術館に掲載しています。

▼出品料 一般の部3,000円(高校生以下は無料)
※募集要項は下記実行委員会で配布する他、市ホームページに掲載しています。

《問合せ・搬入場所》豊岡全国かな書展実行委員会事務局(竹野振興局内) ☎47-1111 FAX47-1850

第19回豊岡全国かな書展 会期 11月15日(金)～17日(日)
会場 総合体育館

部門		指定課題	作品規定	書体
小学生	幼児	ら	半紙	楷書
	1年	にじ		
	2年	きり		
	3年	つばさ		
	4年	生きもの		
	5年	小さい秋		
	6年	豊かな米		
中学生	1年	自然と共生	半切4分の1	楷書または行書
	2年	火山の活動		
	3年	壮大な雲海		
高校生	指定なし	半切(縦書き、散らし貼りの場合は8枚まで、臨書可)	かなまたは漢字かな交じり書	
一般		半切または2×6(縦横自由、散らし貼りの場合は8枚まで)		

公文書と資料からみる近代の高橋村

高橋地区の近代史を振り返る

明治時代から昭和30年ごろまでの旧高橋村(現在の但東地域の高橋地区)の近代史を、公文書や写真などから振り返ります。

▼日時 7月14日(日)～令和2年1月14日(火)
午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
※休館日 水曜日、年末年始(12月28日～1月4日)

▼場所 日本・モンゴル民族博物館

▼入館料 一般500円、高校生・大学生300円、65歳以上250円、小・中学生200円(ココロカード提示で無料)、障害者手帳を持っている方は半額



旧高橋村の慰霊碑

《問合せ》日本・モンゴル民族博物館
☎56-1000

おやこ支援室

「子育て」応援します

安心して妊娠、出産、育児ができるよう、専任のスタッフが「おやこ」の相談や支援を切れ目なく行っています。事業の一例を紹介します。気軽に相談してください。

《問合せ・相談窓口》健康増進課 ☎24-9604(直通)

☎24-1127(代表)FAX24-9605



時期	事業名	内容
妊娠～ 出産	保健師・ 助産師訪問	自宅を訪問し、妊娠や出産、上の子の育児など、相談を行います。
妊娠～ 産後6カ月	マタニティママ& ベビー交流会	妊婦と生後6カ月までの赤ちゃんとママの交流会です。助産師、保健師、栄養士、保育士の相談やマタニティヨガ、簡単なクッキング、先輩ママとの交流もできます。
	サポーター派遣 (ヘルパー派遣)※1	サポーター(ヘルパー)が相談相手になったり、家事援助(食事の準備・洗濯・掃除・買い物)や育児援助(沐浴の手伝い・病院受診の同行・上の子の世話など)を行います(利用回数:産前産後合わせて32回。費用:300円/時間)
出産～ 産後6カ月	保健師・ 助産師訪問	家庭訪問を行い、赤ちゃんの体重増加の確認や、育児、産後の体調についての相談を受けます。
	産後ケア (宿泊型)※1 【産後3カ月未満】	病院で宿泊してママの休養を取り、おっぱいケア、赤ちゃんの育児指導などを受けます。(公立豊岡病院・公立八鹿病院。費用:4,000円/日。利用日数:7日まで)
	産後ケア (訪問型) 【産後7カ月未満】	助産師が家庭訪問し、おっぱいケアや赤ちゃんの育児指導、ママの心理的サポートを行います。(費用:1,000円/日。利用回数:2回まで)
妊娠～5歳	子育て相談	妊娠、出産、赤ちゃんの発育・発達等子育てについて相談を受けます。平日午前9時から午後5時までの間ならいつでも可能です。事前に電話をしてください。

※1 「日中、家事や育児を行う者が他にいない」等条件があります。問い合わせてください。

7月15日(月)～7月24日(水)

夏の交通事故防止運動

夏の時期は、レジャー等により交通量が増加することに加え、暑さによるストレスや疲労等により交通事故の多発が懸念されます。「事故を起こさない」「事故に遭わない」ために、交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を心掛けましょう。

【運動の重点項目】

- ▽子どもと高齢者の交通安全
- ▽自転車の交通安全
- ▽飲酒運転の根絶
- ▽全ての座席のシートベルトとチャイルドシート
の正しい着用の徹底

【全ての座席でシートベルトを着用しましょう！】

後部座席を含めた全ての座席でシートベルトの着用義務があります。後部座席でシートベルトを着用せずに交通事故に遭った場合、自分自身の大きな被害の他、車外放出や前席同乗者への加害などの危険性があります。

車に乗ったら全ての座席でシートベルトを着用しましょう。



《問合せ》生活環境課 ☎21-9122